

日本同盟基督教団
馬込沢キリスト教会
〒273-0117
千葉県鎌ヶ谷市西道野辺 15-8
Tel&Fax 047-445-6535
ホームページ：
<http://magome.christian.jp>
発行人：牧師 山本 進



尊重という愛

馬込沢キリスト教会
牧師 山本 進

いつまでも残るものは信仰と希望と愛です。
その中で一番優れているのは愛です。
愛を追い求めなさい。

(新約聖書 コリント人への手紙第一
13章13節～14章1節)

愛という視点で辺りを見回します。好きになって愛し合う若い二人。将来、家庭を築くでしょう。それ故、家族は好きで愛し合っています。次に家庭は持たないけれども愛し合う友情があります。いつまでもその人間関係を保ちたい人たちは友情という枠組みを大切にします。最後に好きでなくても愛することがあります。それは他者への尊敬、他者の尊重です。

今回はこの愛を追い求めてみたいと思います。この好きでなくても他者を尊重することが社会の基盤になっています。この愛を幼稚園・保育所、小学校、中学校、高校、大学で学習と同時にクラスメートへの尊重を学ぶのでありますが、いじめのある現代は以外と難しいものと言えるでしょう。私たち大人のつくる社会が他人の尊重を基盤としていないからでしょうか。

今はオレオレ詐欺やさまざまな形の詐欺が社会悪の現象になっています。詐欺をしている人は、その豊かな能力を、人をだまし、金銭を奪い取ることに使用しています。とても残念なことです。こうしてみると、教育は善悪をわきまえつつ知識の学習が行われることが大切で、善悪の判断は知的学習に優先することがわかります。

善を土台にその行動が悪ではないなら認められるでしょう。犯罪ではないなら、基本的に認められるでしょう。それは基本的人権の保障、信教、思想の自由です。それは他者への尊重です。これが土台であれば、社会は平和で安定します。このような他者への尊重という愛の溢れた社会に生きたいものです。



あなたの心によい知らせを！

ライフライン

毎週土曜日 朝 7:00～7:30

ちばテレビ (46チャンネル) で 好評放映中！

馬込沢キリスト教会も応援しています。
ぜひ、ご覧下さい。



キリスト教と私

私は1992年の6月に洗礼を受けました。洗礼の深い意味を知らないで受けたような感じでした。それまで私は仏教という、先祖からの宗教と自分なりの哲学や思いなどによって支えられながら生きてきました。

私はわりと簡単に洗礼を受けさせてもらいました。けれど、洗礼を受けた後、洗礼をすすめた人と言いつ争ったり、ノンクリスチャンがなんとなく、羨ましく思えたりして、悩みのようなものがありました。けれどもキリスト教の学びなどに参加したりして、だんだんと自分で納得していくようになりました。

私が支えられてきたものは、一見、自由で楽しそう、簡単だったのだと思います。けれども、本当のキリスト教とは、個人と神様とのつきあい、悪いことは赦されるけれども、してはいけないというものだと思います。

私は今、クリスチャンですが、とても本質的でまどをえて、生かされていると思います。言い方は何かおかしいかもしれませんが、友人につられて入ったキリスト教はとてもいいものです。確かに私にはイヤだと思ったり、バカバカしいと思えたりすることがありますが、後から思うと良いものだったとも考えられるのです。

馬込沢キリスト教会 集会案内

主日礼拝	毎週日曜日	10:30-12:00
	(小さいお子様連れでも安心の 母子室あり)	
教会学校	毎週日曜日	9:10-10:15
	(中学生まで)	
Joy ² くらぶ	隔月第3日曜日	14:00-15:30
	(対象：小学生以下)	
Jふれんず	隔月第3日曜日	14:00-15:30
	(対象：中学生以上)	
祈祷会	毎週水曜日	10:30-12:00 19:30-21:00
聖書を学ぶ会	毎週金曜日	10:00-12:00
子どもの勉強会	毎週土曜日	9:30-11:30

* 会場・時間の変更のある場合があります。

* 馬込沢キリスト教会(電話)047-445-6535(鎌ヶ谷市西道野辺 15-8)までお問い合わせください。

キリスト教は楽しいことばかりを教えるものではありません。けれども人間とは何か、本当に正しいものとは何か、ということをおイエス・キリストをとおして教えてくれるのです。

クリスチャンになる前の私は、とてつもない不安があったように思えます。仏教も哲学も心理学も、また、この世の中の楽しみも不安を解決してはくれません。

私自身をよく知っておられる神様は、私にピッタリ合った洗礼をお与えになり、学びも与えてくれました。

皆さんにお金が儲かる話、きれいになれる話、楽しいこの世の中の話はできないと思いますが、私はとても幸せ者なのです。

イエス様は私たちに本当のことを教えてくれました。そして、病んでいる人には癒しを、おなかのすいている人には食べ物を、また、死人を生き返らせました。なんという、本質的な方でしょうか。

イエス様に感謝します。



聖書の子育て

子供たちを受け入れる

今から十年前くらいでしょうか。ある時、私はある程度大きい、といっても小学生ですが、その子が牧師夫人に甘えている姿を見ました。その時、ある空気を察してか、その牧師夫人は言いました。「もっと大きくなって甘えられたら大変だから、今、十分甘えさせて、このことから卒業させたい。」当然のことながら、牧師夫人も常識的には標準でないとしても、この子には必要なのだ、と個別の判断をしたのでした。人は大人に抱き寄せられて育つのです。

現代、子供たちはさまざまな育ち方をします。一人一人違います。そして、わが子や、わが子以外の子供たちみんなが私たちの将来を受け継ぎますので、この子供たちを受け入れなくてはなりません。大人にはそのための動機が必要です。こんな動機はいかがでしょうか。

「だれでも、このような幼子たちのひとり、わたしの名のゆえに受け入れるならば、わたしを受け入れるのです。また、だれでも、わたしを受け入れるならば、わたしを受け入れるのではなく、わたしを遣わした方を受け入れるのです。」(マルコ9:37)



魚の骨ひっかけた



おぎの ひろみ

父が入院しているので、ひと月ごとに鹿児島へ帰っています。少年のころはやんちゃくれで、大人になっても気ままに生きてきたのと思いながら空港に行きます。寂しいです。家には独り 83 才の母がいて屋内をゆっくり歩けるほどの体力ですが、9 月帰ったときも朝に味噌汁をつくってくれました。赤い魚が一つ入っていてまあ骨だらけで骨の間に身が隠れているといったら大袈裟ですがそんな魚。「がらかぶだから骨に気をつけなさい」と自分に聞こえるような元気な声でそう言いながら、母もおいしそうに「がらかぶ」を上手に食べています。煮魚はしょっちゅう食べたけどこの魚は僕は初めてのようで何回も聞いてやっと魚の名を覚えました。父への気懸りをよそに、母が楽しくしゃべるのを聞きながらあれこれ箸を動かしていると、ずくっと急激な痛みが貫き「あいた！」と言った弾みでまたぐぐっと深くがらかぶの骨が刺さってしまった。はぜのようなおこぜのような格好の魚で意地悪な奴だ。食べかけのご飯と味噌汁がはいったまま口をあごまで開けてそっと骨を捜してつまみ出すとびっくりするくらい尖っていてしかも固いのです。大昔の人が縫い物の針に魚の骨を使ったそうだがなるほどと感心します。痛かったが確かにいいだしになっていて、翌日もがらかぶの味噌汁を喜んで頂きました。子供のころアジやイワシの骨をひっかけては目を白黒させてご飯を飲み込んでいたなと思い出しながら同時に聖書を思い浮かべたのです。

銀貨を飲み込んだ魚がいて、ある日ペテロに「海に行つて釣り針をたれなさい」とイエスが命じたのでペテロは海に行つて言われたようにして、最初に釣れた魚の腹をあけたら銀貨が出てきてそれを税金にあてがったというのです。(マタイ 18 章)「なんて都合が良い話」とつい思つて理由がわからないので素通りしてしまいたくなる箇所の一つ。めったにない母子のおしゃべりが続いているのでこの聖書の出来事は後回し。数週間後に「なぜイエス様はわかったのか、でもキラッと光つて海中を落ちていく銀貨に飛びついた魚は習性とはいえ異物を飲み込んでびっくりしたろうな」と微笑みます。「でもこんなことは有りよう筈がない」と常識の中に放り込めない何かがある。あの日もイエス様は、ご自分が殺されるが三日目には復活すると宣言しておられた。人間が死んで再び生きるなんて魚の銀貨の事件よりも絶対それは有り得ない。それをイエス様は、今日の私達の方も罪を赦すために十字架で殺され、予告どおり復活なさったと信じる私です。こんど夕食後に魚の骨を残したら、「そりゃ本当かな」と考えてみてください。



救いを受けよ



キリストにこそ救いがあります。
今このようなことが起こっているのは
すべて私たちの罪の結果です。
そこには救いはありません。
しかし、キリストは
私たちの罪のために
十字架にかかりました。
そして、それを信じる者すべてに
罪のゆるしと救いを与えると
約束してくださいました。
キリストを信じ、神に立ち返つて
救いを受けてください。
神は私たちすべてを愛しておられるのですから。



では、なぜ、このようなことが起こるのか？
私たちが悔い改めて神を呼び求めるようになるためです。
こんなことがないほうが悔い改める。
では今まで
あなたは悔い改めましたか？
聖書のみことばに耳をかたむけましたか？
神はずっと忍耐して待つておられたのに
あなたは悔い改めることをしなかった。
これが最後の手段なのです。
神は何としてもあなたに救われてほしいのです。



スイス風チーズケーキ

(ベイクドタイプ)

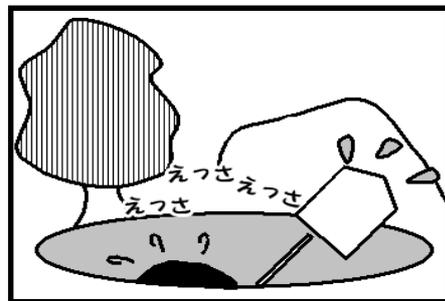
- 材料**
- A.** クリームチーズ 250g
生クリーム 200g
砂糖 90g
卵 1個
レモン汁 大さじ1
コーンスターチ 大さじ2
小麦粉 大さじ1
- B.** マリービスケット 18枚
バター 60g
シナモン 少々
牛乳 大さじ1



- 作り方**
- 1 直径20センチ前後のケーキ型（タルト型でもよい）にBのマリービスケットを袋のまま指でつぶして砕き、溶かしバターと牛乳を加えたものを敷き詰め、上から手で押さえつける。
 - 2 フィリング（Aの材料）は、まずクリームチーズを電子レンジで1分ほど温め、ゴムべらでなめらかにする。
 - 3 生クリームを5～6回に分けてなめらかに混ぜこむ。
 - 4 さらに残りの材料を順次加えて仕上げ、先ほどの型に流し込み、170°のオーブンで25分程度（火力により加減）焼く。
 - 5 さましてから泡立てた生クリームを表面に塗り、切り分ける。

たからもの

マタイ13:44



世界中の人々を罪から救うために、この世に来てくださった、救い主イエスキリストの誕生をお祝いするのがクリスマスです。教会では、様々なクリスマスの集会を予定しています。（会場は、すべて馬込沢キリスト教会 TEL445-6535 鎌ヶ谷市西道野辺 15-8です。）

伝道礼拝『人生の目的』

11月14日(日)10:30-12:00
お話；奥深山 頼義先生
(日本同盟基督教団 富津教会牧師)

クリスマス キッズランド

(幼稚園～中学生対象)
12月12日(日)14:00-16:00

♪さんび・クリスマスの劇・ゲーム など…♪ (入場無料)

クリスマス ゴスペルコンサート

12月5日(日)14:00-16:00

ゲスト；林美貞(仏・ミジョン)
(ゴスペルシンガー・福音伝道教団 笹塚キリスト教会宣教師)

入場料；500円(チケット販売中)

クリスマス礼拝

12月19日(日)10:30-12:00

クリスマス祝会

12月19日(日)12:00-14:00

クリスマス燭火礼拝(キャンドルサービス)

12月24日(金)19:30-21:00

